



日本画

岩絵の具と墨が生む、日本独自の絵



この教材の使い方

1

見て・ふれて・感じる

写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2

「なぜ？」を考える

行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3

「やってみよう」で体験する

答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken (ケン)

日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma (エマ)

カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

もくじ

日本画の基本	3～8
様式と流派	9～14
日本画の形	15～17
日本画の広がり	18～21
見て・体験する	22
おさらい	23～24
まとめの練習	25～27
ふり返り	28～30

日本画ってなに？

日本画は、日本に伝わる材料と技法でえがかれた絵です。

日本画とは、岩絵の具や墨、絹や和紙など、日本に伝わる材料と技法でえがかれた絵のことです。

明治時代になって、西洋から伝わった油絵などの「洋画」と区別するために、「日本画」という呼び方が使われるようになったといわれています。



日本画の特徴

岩絵の具

墨の濃淡

絹や和紙

線と余白の美しさ

西洋の油絵とはちがう、独自の材料と表現方法をもっています。

ポイント

- 色をぬり重ねるだけでなく、線や余白も表現の一部として大切にされます。
- 屏風や掛け軸など、絵をかざる形にも日本ならではの工夫があります。

やってみよう

- 日本画と聞いて、どんな絵を思いうかべますか。

書いて覚えよう

日本画は、いくつかの伝統的な材料を組み合わせでえがけます。

筆

次のページから、それぞれの材料についてくわしく見ていきます。

- 材料の性質を知ると、日本画ならではの色や質感がより理解しやすくなります。
- 材料選びや使い方には、絵師の工夫や個性が表れます。

1. この中で、名前も知らなかった材料はありますか。

岩絵の具

岩絵の具は、鉱物を砕いてつくる日本画独自の絵の具です。

岩絵の具

いわえのぐ／mineral pigment

鉋物を砕いてつくる、日本画で使われる絵の具

ポイント

- 同じ色でも、粒子の粗さによって明るさや質感が変わります。
- 粒子が粗いほど、絵の具の重みで独特のつや感が生まれます。

やってみよう

1. 身のまわりで、色のついた石や鉱物を思い出してみよう。

書いて覚えよう

にかわ

にかわは、絵の具を紙や絹に定着させる役わりをもっています。

にかわ

nikawa

動物の骨や皮からつくる、絵の具をくっつけるための接着材

ポイント

- 岩絵の具は、そのままでは紙にくっつかないため、にかわと混ぜて使います。
- にかわの量や溶き方によって、絵の具のつやや発色が変わります。

やってみよう

1. 絵の具と接着材、両方が必要な理由を考えてみよう。

書いて覚えよう

墨は、線や濃淡を表現する日本画に欠かせない材料です。

墨

すみ / sumi ink

すすとにかかわらつくる、黒色の顔料・絵の具

ポイント

- 墨は、水の量によってこい墨からうすい墨まで、幅広い濃淡を表現できます。
- 線をえがくだけでなく、ぼかしや面としての表現にも使われます。

やってみよう

1. 墨で表せる濃さのちがいを、想像して言葉にしてみよう。

書いて覚えよう

絹と和紙

日本画は、絹や和紙の上にえがかれることが多いです。

絹（絹本）

なめらかで上品な質感

特徴

繊維が細かく、なめらかな仕上がりになる

主な使いみち

掛け軸などの美術作品

和紙（紙本）

やわらかく丈夫な質感

特徴

繊維が長く、丈夫で吸水性がある

主な使いみち

屏風・ふすま絵など幅広く

ポイント

- 絹と和紙では、絵の具のにじみ方や発色にちがいが出ます。
- どちらも、長い年月をかけて改良されてきた素材です。

やってみよう

1. 絹と和紙、それぞれの手ざわりを想像して書いてみよう。

書いて覚えよう

大和絵は、日本の風景や物語をえがいた、日本独自の絵画様式です。

中国風の絵（唐絵）に対して、日本らしい題材や表現を大切にした様式といわれています。



- 「源氏物語絵巻」など、物語を絵で表す絵巻物にも大和絵の技法が使われています。
- やわらかい色づかいと、のびやかな線が特徴です。

1. 大和絵にえがかれそうな、日本の風景を1つ思いうかべよう。

水墨画

水墨画は、墨の濃淡だけで自然や人物を表す絵です。

水墨画（すいぼくが）は、墨の濃淡だけで山水や人物などをえがく絵画です。中国から伝わり、日本でも広く発展しました。
色を使わないからこそ、墨の線やにじみ、余白の使い方が大切にされます。



ポイント

- 禅の教えと結びつき、僧侶によってえがかれることも多くありました。
- 余白を「何もない空間」ではなく、絵の一部として生かす考え方が特徴です。

やってみよう

1. 色を使わずに絵をえがくとしたら、何を強調してえがきますか。

書いて覚えよう

狩野派

狩野派は、長い間、日本の絵画界を代表してきた流派です。

狩野派（かのうは）は、室町時代から江戸時代にかけて、長く活躍した絵師の流派です。

武家に仕えることが多く、城や寺院のふすま絵・屏風絵など、大きな作品を数多く手がけました。



ポイント

- 力強い線と、金地を使った華やかな絵が特徴の1つです。
- 親から子へ、師匠から弟子へと、技が受けつがれていきました。

やってみよう

1. 長い間続く「流派」のよさは何だと思いますか。

書いて覚えよう

琳派は、装飾性豊かな表現で知られる絵画の流れです。

琳派

りんぱ／Rinpa

華やかな装飾性を特徴とする、日本画の流れの1つ

ポイント

- 特定の師弟関係にしばられず、作品や様式にあこがれた絵師たちが受けつぎました。
- 金地や銀地を使った、はなやかな屏風絵などが多く残されています。

やってみよう

1. 「装飾性が豊か」と聞いて、どんな絵を想像しますか。

書いて覚えよう

俵屋宗達と尾形光琳

俵屋宗達と尾形光琳は、琳派を代表する絵師です。

俵屋宗達

「風神雷神図屏風」で知られる、琳派の始まりとされる絵師

尾形光琳

「燕子花図（かきつばたず）」などで知られる絵師

共通点

どちらも、大胆な構図とはなやかな色づかいを得意とした

ポイント

- 2人の活動した時代には少し開きがありますが、どちらも琳派の代表的な絵師とされています。
- 自然をモチーフにした、装飾性の高い作品を数多く残しました。

やってみよう

1. 「風神雷神図屏風」を見て、感じたことを書こう。

書いて覚えよう

伊藤若冲は、生き物を細やかにえがいた江戸時代の絵師です。

伊藤若冲

いとうじゃくちゅう

鳥や動植物を細やかにえがいた、江戸時代の絵師

ポイント

- 特に鶏（にわとり）の絵を数多く残したことで知られています。
- 細部まで色や形を観察してえがく、緻密な表現が特徴です。

やってみよう

1. 身近な生き物を1つ選び、細部までよく観察してみよう。

書いて覚えよう

屏風絵は、折りたたんで自由に飾れる絵画の形です。

屏風（びょうぶ）は、木のわくに紙や布を張った、折りたためる家具です。そこにえがかれた絵を屏風絵と呼びます。

部屋のしきりや飾りとして使われるほか、絵そのものを楽しむ美術品としても大切にされてきました。



ポイント

- 折りたたむことで持ち運びや収納がしやすく、場面に応じて広げて使われました。
- 2つ折り、6つ折りなど、さまざまな形の屏風があります。

やってみよう

1. 屏風のように「折りたためる」道具の便利さを考えてみよう。

書いて覚えよう

ふすま絵

ふすま絵は、部屋のしきりであるふすまにえがかれた絵です。

ふすま絵

ふすまえ

部屋のしきりであるふすまにえがかれた絵

ポイント

- お城やお寺の広間などで、空間全体を1つの絵のように見せる工夫がされました。
- 絵をながめながら部屋を移動すると、ちがう景色が続いて見えることもあります。

やってみよう

1. ふすま絵がある和室を見たことがあれば、思い出して書こう。

書いて覚えよう

掛け軸

掛け軸は、床の間にかけて楽しむ、たて長の絵画の形です。

掛け軸（かけじく）は、絹や紙にえがいた絵や書を、軸に巻いて仕立てたものです。床の間などにかけて飾ります。

季節や行事に合わせて、かける掛け軸を変える習わしもあります。



ポイント

- 使わないときは巻いてしまえるため、省スペースで作品を保管できます。
- 1年を通して、季節ごとの絵や言葉を楽しむ工夫がされてきました。

やってみよう

1. 季節ごとにかざるものを変える工夫を、ほかにも考えてみよう。

書いて覚えよう

近代の日本画

近代になり、日本画は新しい表現を取り入れながら受けつがれました。

近代の日本画の動き

明治時代になると、西洋から油絵などの技法が伝わり、それらと区別するために「日本画」という言葉が使われるようになりました。

伝統的な材料や技法を大切にしながら、新しい題材や表現を取り入れる絵師たちも現れました。

今も、美術大学などで日本画の技法が受けつがれています。

ポイント

- 「日本画」という呼び方自体、西洋画との出会いから生まれたものといわれています。
- 古典を学びながら、現代的なテーマをえがく日本画家も活動しています。

やってみよう

1. 伝統を守りながら新しさを取り入れる例を、ほかの文化でも考えてみよう。

書いて覚えよう

日本画の魅力

日本画には、材料・技法・美意識が積み重なった魅力があります。

ポイント

- 岩絵の具や墨など、自然の材料から生まれる色や質感が日本画の大きな魅力です。
- 線や余白を生かす表現には、和の美意識が息づいています。

やってみよう

1. 日本画の魅力を、自分の言葉で1文にまとめよう。

ワンポイント 美術館で本物の岩絵の具の質感を見ると、写真とはちがう輝きに気づけます。

書いて覚えよう

写真や実物を見てみよう・体験してみよう

見て、ふれて、日本画のことをもっと知ろう。

美術館の展示

本物の色やつやを近くで感じてみよう

画集や図録

気になる作品をさがしてみよう

墨と筆の体験

濃淡の変化を自分の手で試してみよう

ポイント

- 実物は、印刷物よりも岩絵の具の質感やつやがよく見えることがあります。
- 墨と筆があれば、身近な場所でも濃淡の表現を体験できます。

やってみよう

2. 墨や絵の具を使って感じたことを書こう。

ワンポイント 美術館では、展示品に手をふれず、静かに鑑賞するのがマナーです。

書いて覚えよう

由来と意味をおさらい・地域によるちがい

日本画の由来と、時代や流派によるちがいを確認しよう。

ポイント

- 日本画は、岩絵の具・にかわ・墨・絹や和紙など、日本の伝統的な材料と技法でえがかれる絵です。
- 流派や時代によって、題材や色づかい、構図の工夫が少しずつちがいます。

流派・様式	特色
大和絵	日本の風景や物語をやわらかい色でえがく
水墨画	墨の濃淡だけで自然や人物を表す
狩野派	力強い線と金地を用いた大きな作品が多い
琳派	装飾性豊かで、はなやかな屏風絵などが多い

やってみよう

1. 日本画の由来と流派のちがいを、自分の言葉で説明しよう。

書いて覚えよう

昔と今をくらべよう・よくある疑問

昔と今のちがいや、よくある疑問を確認しよう。

普

武家や寺社と結びついた日本画

主な題材

ふすま絵・屏風絵・掛け軸など

描く人

狩野派など特定の流派の絵師

今

だれもが親しめる日本画

主な題材

伝統的な題材と現代的なテーマの両方

描く人

美術大学などで学んだ日本画家

よくある疑問

1. Q. 日本画は油絵とどうちがうの？ → A. 岩絵の具や墨など、日本の伝統的な材料と技法を使う点が大きなちがいです。
2. Q. 日本画は今もえがかれているの？ → A. 伝統的な技法を学んだ日本画家によって、今も新しい作品がえがかれています。

書いて覚えよう

マナーと注意点・用語をおさらい

鑑賞や体験のときの注意と、言葉を確認しよう。

ポイント

- 美術館や博物館では、展示品に手をふれず、静かに鑑賞しましょう。
- 墨や絵の具を使うときは、周りを汚さないよう新聞紙などを敷きましょう。
- 古い掛け軸やふすま絵は、光や湿気に弱いため、フラッシュ撮影が禁止されていることがあります。

材料の言葉

☐ 岩絵の具

鉱物を砕いてつくる絵の具

☐ にかわ

絵の具を定着させる接着材

様式・流派の言葉

☐ 大和絵

日本の風景や物語をえがく様式

☐ 水墨画

墨の濃淡で表す絵

☐ 琳派

装飾性豊かな絵画の流れ

書いて覚えよう

● オ. 日本の風景や物語をえがく様式

- | | | |
|--------------------------|--------------------|--------------|
| ☐ | 日本画の主な材料を3つ言える | 岩絵の具・にかわ・墨など |
| ☐ | 大和絵と水墨画のちがいを説明できる | 様式のちがい |
| ☐ | 日本画の流派を1つ言える | 狩野派・琳派など |
| ☐ | 日本画を鑑賞するときのマナーを言える | 美術館での態度 |

- ✓がつかなかった項目は、もう一度そのページにもどってみましょう。

家族や友だちに話してみよう・英語で紹介してみよう

日本画のことを、まわりの人に伝えてみよう。

伝えたい相手

紹介する作品や流派

いちばん伝えたいこと

Emma の例

伝えたい相手 家族／紹介する作品や流派 風神雷神図屏風／いちばん伝えたいこと 金地の中に浮かぶ神様の迫力ある姿

Nihonga

ニホンガ

日本画

mineral pigment

ミネラル ピグメント

岩絵の具

書いて覚えよう

もっと知りたい人へ・学んだことをまとめよう

日本画の世界を、これからも広げていこう。

もっと知りたい人へ

美術館で

日本画の企画展を調べる

画集で

好きな流派や絵師の作品を見る

次に学べること

書道

筆でえがく文字の美

「道」の考え方

日本の芸道に共通する心

まとめ 自分の言葉で書こう

1. 日本画とはどんなものですか。 _____
2. いちばん心に残った作品や画家は？ _____

書いて覚えよう

日本画チャレンジ

日本画の見方を、日常にも生かしてみよう。

さがそう

図書館で**日本画の画集**を見つける

見つけよう

自分のお気に入りの**1枚**をさがす

伝えよう

日本画の魅力を**家族**に話す

こたえ

L28 岩絵の具→ウにかわ→ア 大和絵→オ 水墨画→イ 琳派→エ
2. 岩絵の具 / にかわ / 墨

L32-33 (例) 日本画は、岩絵の具や墨など日本独自の材料と技法
でえがかれる絵。

書いて覚えよう

日本画 (Season 5 | No.48)

発行：一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。

有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。